

Thunderbirdでメールアカウントを新規登録／追加登録する手順

【天糸瓜ネットよりご提供する項目】

登録に必要な下記の項目を別途お客様にご提供いたします。

各入力部分に該当する項目をご入力いただきご登録いただきます。

- ① サーバー名（ホスト名）
- ② ユーザー名（アカウント名）
- ③ パスワード
- ④ メールアドレス

※事前にThunderbirdをダウンロードしておく必要があります。

ThunderbirdダウンロードURL (<https://www.thunderbird.net/ja/>)

【操作手順】※お使いのパソコンの環境により表示される画面が異なる場合がございます。

1 インターネットに接続します。

2  Thunderbirdを起動します。

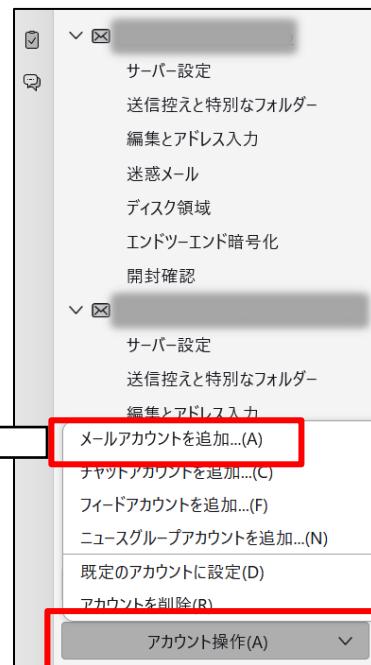
起動後、新規登録（まだThunderbirdにメールアカウントの設定をされていない方）と、追加登録（すでにThunderbirdにメールアカウントの設定をされている方）とで表示される画面が異なります。

新規登録の方



追加登録の方もこちらの
画面に移行します。

追加登録の方



トップページ右上の
「アカウント設定」をクリック





画面左側の
「アカウント操作」から
「メールアカウントを追加」を
クリック

3 「既存のメールアドレスのセットアップ」への必要事項の入力

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。
Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を検索します。

あなたのお名前
 ①

メールアドレス
 ①

新規メールアドレスを取得

パスワード
 ③

パスワードを記憶する

キャンセル 続ける

手動設定 「お名前」「メールアドレス」「パスワード」を入力しますと
「手動設定」 のボタンが出現しますのでクリック

4 「手動設定」への必要事項の入力

手動設定

受信サーバー

プロトコル: ④ 「POP3」を選択

ホスト名: ① 「①サーバー名（ホスト名）」を入力

ポート番号: ② ポート番号「110」を入力

接続の保護: ③ 「なし」を選択

認証方式: ⑤ 「通常のパスワード認証」を選択

ユーザー名: ⑥ 「②ユーザー名（アカウント名）」を入力

送信サーバー

ホスト名: ⑦ 「①サーバー名（ホスト名）」を入力

ポート番号: ⑧ ポート番号「587」を入力

接続の保護: ⑨ 「なし」を選択

認証方式: ⑩ 「通常のパスワード認証」を選択

ユーザー名: ⑪ 「②ユーザー名（アカウント名）」を入力

詳細設定

再テスト キャンセル 完了

上記必要事項入力後、「完了」ボタンが濃い青に変わりますのでクリック

5 「完了」ボタンをクリックで登録完了



↑ チェックを入力

↑ クリック



✓ アカウントの作成が完了しました

このアカウントを Thunderbird で使用できるようになりました。
関連するサービスへ接続したりアカウント設定の詳細を変更することにより、さらに使いやすくなります。

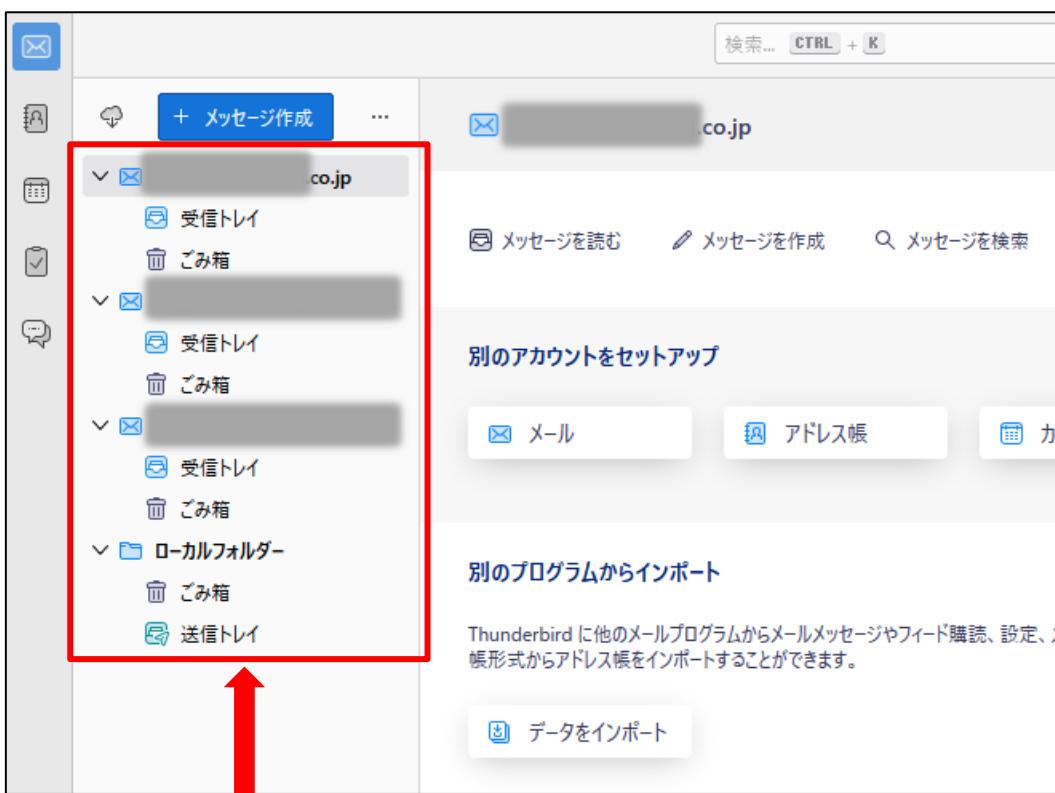
林空太郎 root@sample-domain.jp POP3

★ アカウント設定 ⚙ エンドツーエンド暗号化 🖊 署名を追加
↓ スペルチェック辞書をダウンロード

リンクしたサービスへの接続
別のサービスをセットアップして Thunderbird を最大限に活用しましょう。

CardDAV アドレス帳に接続 LDAP アドレス帳に接続
リモートカレンダーに接続

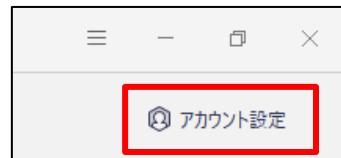
完了



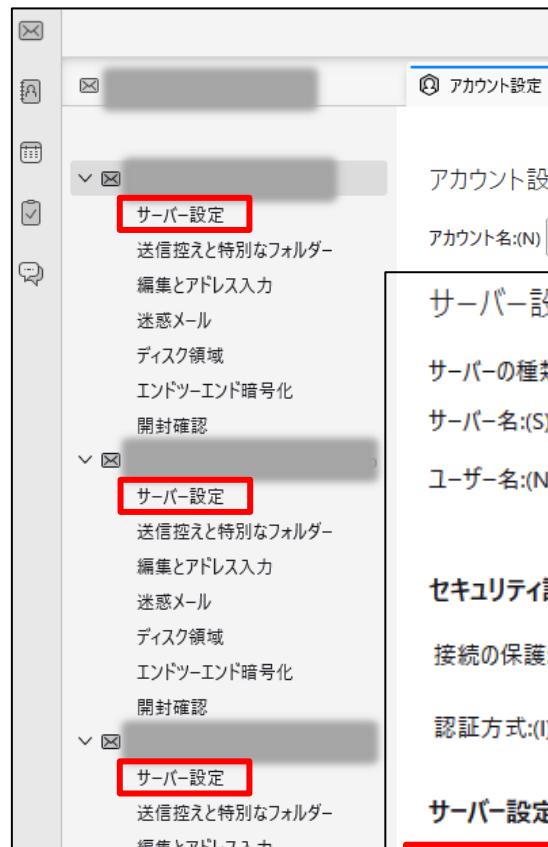
Thunderbirdトップページの画面左側に今回設定した
メールアカウントが表示されれば登録完了です。

【サーバー設定】

サーバー設定のために必要箇所に□を入れていただきます。



トップページの右上「アカウント設定」をクリック



画面左側の「サーバー設定」をクリック

※左図のように、メールアドレスが複数表示される場合は設定したいメールアドレスの下の「サーバー設定」をクリックしてください。

The main configuration screen for server settings. It includes sections for "セキュリティ設定" (Security Settings), "サーバー設定" (Server Settings), "メッセージの保存" (Message Storage), and "メッセージの保存先" (Message Save Location).

セキュリティ設定

接続の保護:(U) なし
認証方式:(I) 平文のパスワード認証 (安全でない)

サーバー設定

新着メッセージがないか起動時に確認する(C)
 新着メッセージがないか(Y) 分ごとに確認する
 新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)
 ヘッダーのみ取得する(E)
 ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す(G)
 ダウンロードしてから(O) 日以上経過したメッセージは削除する
 ダウンロードしたメッセージを削除したらサーバーからも削除する(D)

メッセージの保存

終了時にごみ箱を空にする(X)

メッセージの格納形式:(T) フォルダー単位 (mbox 形式) ▾

メッセージの保存先: C:\User\ [redacted] AppData\Roaming\Thunderbird\Profiles\ [redacted]

サーバーの容量を節約できますが、削除したメールは他の端末で見られなくなりますので、お客様の実情に合わせてチェックのご判断をお願いします。

□チェックと「分」「日」の入力で完了です。

5箇所に□チェックを
入力してください。

任意の分、日を
設定

14 日以上経過したメッセージは削除する

14 日以上経過したメッセージを削除したらサーバーからも削除する